

評価基準

評価項目	提案書類	評価の視点・判断基準	配点
組織評価	履行実績 (同種業務)	業務実績調書 (様式ウ) 提案者が令和2年度以降公告日までに完了した同種業務の実績について評価する。 A(10点): 同種業務実績があり、実績の内容・成果が本業務と同規模又はそれ以上の規模で、かつ、3件以上にある。 B(6点): 同種業務実績があり、実績の内容・成果が本業務と同規模相当であるが、3件未満である。 C(0点): 同種業務実績があるが、実績の内容・成果が本業務に比し見劣りする。	10
	履行実績 (類似業務)	業務実績調書 (様式ウ) 提案者が令和2年度以降公告日までに完了した類似業務の実績について評価する。 A(5点): 類似業務実績があり、実績の内容・成果が本業務と同規模又はそれ以上の規模で、かつ、5件以上にある。 B(3点): 類似業務実績があり、実績の内容・成果が本業務と同規模相当であるが、5件未満である。 C(0点): 類似業務実績があるが、実績の内容・成果が本業務に比し見劣りする。	5
	※実施体制	組織調書 (様式イ) 業務に応じた担当者の配置や構成が明確であり、迅速・柔軟に対応できるかを総合的に評価。 A(10点): 担当者の配置や構成が明確であり、迅速・柔軟に対応できる。 B(6点): 担当者の配置や構成が明確であるが、迅速・柔軟に対応できるか不明である(不安がある)。 C(0点): 担当者の配置や構成が明確でなく、迅速・柔軟に対応できない恐れがある。	10
担当者評価	業務担当者の 履行実績 (同種業務)	配置予定者調書 (様式エ) 主たる業務担当者が令和2年度以降公告日までに担当した同種業務の実績について評価する。 A(10点): 3件以上 B(6点): 1~2件 C(0点): 0件	10
	業務担当者の 履行実績 (同種業務)	主たる業務担当者の業務に対する資格又は実務経験について総合的に評価する。 A(10点): 業務に対する資格、実務経験がある。 B(6点): 業務に対する資格はないが実務経験がある。 C(0点): 業務に対する実務経験がない。	10
※実施方針等評価	(ア) 業務実施方針	本業務の目的、重要度、条件、内容等の理解度を評価する。 10点: 本業務の目的、重要度、条件、内容を十分に理解している。 6点: 本業務の目的、重要度、条件、内容のいずれかにおいて理解不足である。 0点: 本業務の目的、重要度、条件、内容すべてにおいて理解不足である。	10
	(イ) 業務実施体制	提案資料 (任意様式) 本業務を進めるにあたっての業務従事者の経歴や配置等の実施体制について評価する。 10点: 対応が非常に期待できる。 8点: 対応が期待できる。 6点: 本業務に支障がない程度である。 4点: 対応が不安である。 0点: 対応が非常に不安である。	10
	(ウ) 業務の実施手法	本業務の工程計画について、業務フローが本業務と整合しているか、業務量や進捗を把握できるものになっているか評価する。 10点: 妥当性が非常に高い。 8点: 妥当性が高い。 6点: 本業務に支障がない程度である。 4点: 妥当性が低い。 0点: 妥当性が非常に低い。	10
※提案内容評価	(ア) 基本設計業務 ・ 実施設計業務	旧オルト住宅の展示方針を的確に理解し、ふさわしいものになっているか、基本設計・実施設計の手法・進め方が論理的・合理的であるか評価する。 20点: 妥当性が非常に高い。 16点: 妥当性が高い。 12点: 本業務に支障がない程度である。 8点: 妥当性が低い。 0点: 妥当性が非常に低い。	20
	(イ) 整備業務	提案資料 (任意様式) 整備内容について、基本設計・実施設計における整備計画が反映されたものであり、分かりやすく質の高いものになっているか評価する。 15点: 非常に優れている。 10点: 優れている。 8点: 本業務に支障がない程度である。 4点: 劣っている。 0点: 非常に劣っている。	15
	(ウ) 合意形成	整備業務について、展示整備や展示に係る留意事項、履行方法が適切に遂行され、実現可能であるかを評価する。 15点: 非常に優れている。 10点: 優れている。 8点: 本業務に支障がない程度である。 4点: 劣っている。 0点: 非常に劣っている。	15
	(エ) プレゼンテーション (質疑応答含む)	関係者の意見の反映方法等、合意形成の進め方について評価する。 10点: 非常に優れている。 8点: 優れている。 6点: 本業務に支障がない程度である。 4点: 劣っている。 0点: 非常に劣っている。	10
	(エ) プレゼンテーション (質疑応答含む)	質疑への応答は適切であるか、業務に対する取組意欲が高く、熱意が感じられるか評価する。 5点: 非常に優れている。 4点: 優れている。 3点: 本業務に支障がない程度である。 2点: 劣っている。 0点: 非常に劣っている。	5
合計			140

※最も優れた提案の評価が同点になったときは、提案内容評価の点が高い者をもって受託候補者に特定する。  
さらに、提案内容評価が同点になったときは、参考見積額の低い者をもって受託候補者に特定する。